

# 広報 五戸

2005年 / 7月号 / Vol. 553

## 五戸まつり

9月2日(金)～9月4日(日)

— 8ページに関連記事 —



「おっきくて あま〜い」

今日の給食メニューは  
五戸産コルトさくらんぼ

併1周年特集

# ったの歩み

の合併から2年後、昭和  
ました。また、倉石村では  
、町村の施策やさまざま  
、五戸町の半世紀を振り



**S39** 東京オリンピック  
9月20日、聖火リレーが五戸  
町に到着。大勢の町民が沿道に詰  
め掛け、これを祝福しました。  
(広報五戸No.66)  
また、東京オリンピックでは「石  
沢の駒踊」が日本の民俗芸能を代  
表して公演しました。  
(広報倉石No.64)

**S33** 豊間内地区編入合併  
(広報五戸No.8)



「石沢の駒踊」



**S36** 町章制定

「五」と「戸」を  
組み合わせ、団結・  
融和・町の発展を象徴  
する町章を制定しました。  
(広報五戸No.37)



**S40** 町制施行50周年・合併10周年、倉石村村章制定  
記念の年の「五戸秋まつり」には、  
青森ねぶたと秋田かん灯もお祝いに駆  
けつけました。(広報五戸No.77)

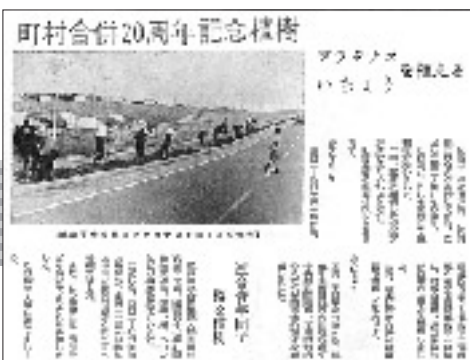
同年、倉石村では村章が制定されま  
した。平仮名の「くらいし」を紋章化  
し、平和・協力・村の発展・豊穰を象  
徴しています。(広報倉石No.72)



**S43** 十勝沖地震

5月16日に北海道・東  
北各地を襲った震災は、五戸  
町にも死者11人、負傷者21人、  
損害総額約25億余円の大きな  
爪あとを残しました。  
(広報五戸No.107)

※紙面の数字は速報値です。



**S50** 合併20周年  
合併20周年を記念し、地蔵平工業  
団地内の町道地蔵平中央線にプラタ  
ナスとイチヨウの苗木を植樹しまし  
た。  
(広報五戸No.190)

**S46** 学校給食開始  
(広報五戸No.143)







**H7** 合併40周年  
合併40周年を記念し、町のイメージソング「大空へ続く坂道」が完成しました。  
(広報五戸No438)



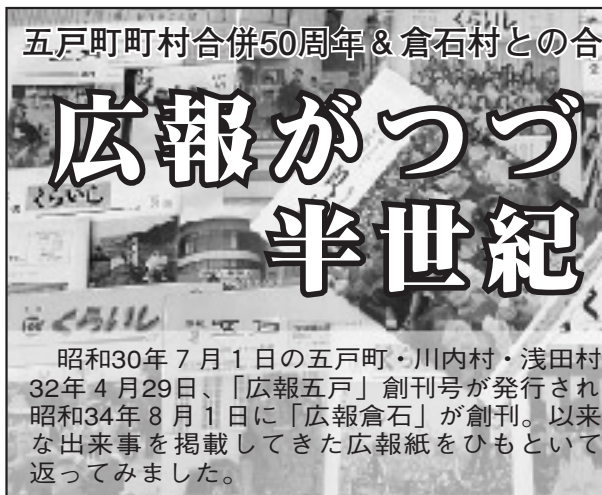
**H2** 倉石村村政施行100周年  
村政施行100周年を記念し、タイムカプセルを倉石コミュニティセンター前に埋設しました。カプセルは西暦2039年に開封されます。  
(広報倉石No357)



**H9** 大韓民国沃川郡と姉妹都市締結  
(広報五戸No459)



**S63** 第1回ごのへてハシまつり開催  
馬肉食べ放題と少年サッカー大会を核とした子どもから大人まで楽しめるイベントを立ち上げました。  
(広報五戸No349)



昭和30年7月1日の五戸町・川内村・浅田村32年4月29日、「広報五戸」創刊号が発行され昭和34年8月1日に「広報倉石」が創刊。以来な出来事を掲載してきた広報紙をひもといで返ってみました。



**S59** 合併30年  
合併30年を記念し町民憲章を制定したほか、フィリピン共和国バヨンボン町と姉妹都市を締結、さらには役場新庁舎が完成するなど五戸町にとって大きな節目となりました。  
(広報五戸No302)



**S56** ひばり野公園完成  
8年の歳月と13億余円の巨費を投じた“町民の夢”が実現し、各種スポーツ大会が盛んに行われるようになりました。  
(広報五戸No263)

**H16** 倉石村編入合併  
倉石村の115年の歴史に幕を降ろし(広報倉石No527)、新たな五戸町の誕生を迎えました。  
(広報五戸No541)



事件・事故から身を守る  
安全・安心コンサート

町立公民館で6月23日、「安全・安心教室」と青森県警察音楽隊演奏会の二部構成で「安全・安心コンサート」が開催されました。

「安全・安心教室」では、夜の間の交通事故から身を守るため「明るい色の服や反射材を着用しましょう」と実際に会場を暗くしてライトを当てて実験したほか、「振り込め詐欺から身を守ろう」と題した講演が行われました。

引き続き行われた演奏会では、カラーガードの演技に盛んな拍手が送られていました。



県警音楽隊によるカラーガードの演技

五戸川をきれいに  
草刈り奉仕



土手の草を刈る参加者

五戸川をきれいにする会（三浦榮一会長）では6月26日、八景橋から五戸温泉付近にかけて、川沿いの草刈り奉仕作業を行いました。

同会は五戸川中流域に位置する上大町、下大町沢、川原町、下新井田、蛭川、石仏・兔内地区の自治会と五戸高校の生徒たちによって構成され、平成10年から土手の草刈りやごみ拾いを続けています。

参加者たちは初夏の日差しの下、笑顔で汗を拭いながら作業に精を出していました。

17年度  
町民大学  
開講

生涯学習の一環として行われている五戸町民大学講座が、今年も開講しました。6月28日の合同開講式には約130人の町民が参加。高橋正之教育長が、「親子関係に学習の原点がある。赤ちゃんは恥ずかしがらずに何でも聞き、親は「そんなことも知らないのか」とは言わずに親切に教える。皆さんも赤ちゃんになったつもりで学んでください。」とあいさつしました。

その後、「素直な心で今を大切に」と題して八戸市榎引の涼雲院住職、泉山益宣氏による記念講演が行われました。



泉山益宣氏による記念講演

議会ニュース

ラジオ体操・  
ストレッチで健康を

7月10日、町立公民館体育センターで五戸町健康ラジオ体操の会（塚原實敬会長）主催のラジオ体操研修会が行われました。講師に青森大学の雨森輝昌教授を招き、会員35人のほか一般町民も参加、健康ストレッチや正しいラジオ体操の仕方などを学びました。



仲間と楽しくストレッチ

参加者は「ストレッチがこんなにも健康にいいとは知らなかった。」と話しながらさわやかな汗を流していました。

町議会定例会（第16回）が6月9日から14日までの6日間の会期で開催されました。この議会では、平成17年度各会計の補正予算案など11件の議案が審議され、原案のとおり可決されました。

今回の議会で決まった主なものを紹介します。

▼繰越明許費繰越計算書について（報告）

平成16年度におけるアグリ・チャレンジャー支援事業、住宅建設事業、道路橋梁補助災害復旧事業および農業集落排水建設事業の各事業の一部について、年度内に完了できないため、平成17年度に繰り越して実施します。

▼辺地に係る総合整備計画について

一ノ坪辺地および平成・横倉辺地について、町道を整備するために総合整備計画を策定しました。

▼五戸町条例の一部を改正する条例

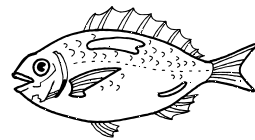
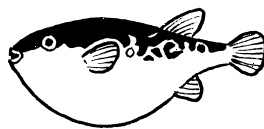
地方税法等の一部改正に伴い、これまで町民税が非課税だった65歳以上で一定所得以下の方も町民税の課税対象とするなど、所要の整備を図りました。



# 腸炎ビブリオ サルモネラなどによる食中毒に注意しましょう！

夏は食中毒が多発する季節ですが、特に腸炎ビブリオによる食中毒が猛威をふるいます。腸炎ビブリオは、生の魚・貝・イカなどの魚介類に付着しています。魚・貝・イカなどを家庭で取り扱う場合は、次のことに気をつけましょう。

- 生ものは最後に買い、購入したら寄り道せずに持ち帰るようにしましょう。
- 魚介類を持ち帰ったら、すぐに冷蔵庫・冷凍庫に入れましょう。
- 魚介類は汁が漏れないように密閉容器などに入れましょう。
- 魚介類を調理する時は、できるだけ魚専用の包丁・まな板などを使用するようにし、同時にほかの食品を調理しないようにしましょう。
- 魚介類は水道水の流水で十分に洗浄しましょう。
- まな板・包丁・ふきんなどの調理器具は、洗浄した後さらに熱湯で消毒しましょう。
- 調理後の食品はすぐ食べましょう。また、刺身などは冷蔵庫から出してから2時間以内に食べましょう。
- 刺身やすしが入った仕出し料理は、すぐ食べるようにしましょう。
- 法事などで出された料理、特に刺身などは絶対に持ち帰らないようにしてください。



▼五戸町病院事業の設置等に関する条例の一部を改正する条例  
入院室料（特別室）を値下げ、分べん料・死体検案料（施設外）・診断書料（年金関係以外）を値上げして、料金の適正化を図りました。

▼五戸町農業委員会の部会に関する条例を廃止する条例  
農業委員会等に関する法律の規定により、農地部会および農政部会を設置する必要がなくなったため、同条例を廃止しました。

## ▼一般会計補正予算

歳入歳出それぞれ1,987万6千円を追加し、予算総額を90億1,782万2千円としました。歳出の主な追加は次のとおりです。

- ・私立保育園障がい児保育事業委託料 178万円
  - ・ひばり野団地用地補足測量業務委託料 246万円
  - ・5月4日発生林野火災に係る災害対策費 121万円
  - ・倉石中学校野球グラウンド整備に係る測量設計および代替地測量の業務委託料 537万円
  - ・学校給食センター建設用地買収費 425万円
  - ・遺跡発掘調査に係る作業員賃金 207万円
- これらの財源は国・県支出金、諸収入、町債を充当します。

## ▼下水道事業特別会計補正予算

歳入歳出それぞれ35万円を追加し、予算総額を5億6,440万9千円としました。

## ▼国民健康保険直診勘定特別会計補正予算

歳入歳出それぞれ150万円を追加し、予算総額を1億5,227万4千円としました。内訳はエックス線テレビ装置のエックス線管球交換修繕料で、財源は診療収入を充当します。



# 「層の「コミュニケーション」のために



内科科長

田口 順

## 自己紹介

この四月から五戸総合病院

内科に勤務しています田口順です。出身は、白桃やマスクット、桃太郎伝説、備前焼きなどで知られている岡山です。映画やテレビの影響を受けたものと思いますが、幼少から災害時等における救助活動に携わる仕事につければという憧れがあり、防衛医科大学校に入りました。卒業と共に海上自衛隊に入隊し、通常では全国を転々と転勤することになります。私の場合は（異例的で）、研修期間の四年間とカンボディア派遣などの短期の海外勤務を除くと、

ほぼ広島と青森の勤務だけになります。青森では、大湊に

二回計約六年間、八戸に一年間勤務しましたが、この間に青森の方の人情、自然、食材など数々の素晴らしい面に接することができ、ぜひこの地に住みたいと思い五戸に来ました。

研修期間は、各科の短期研修の後、消化器一般外科を専攻して、日中は甲状腺・乳腺・小児・腹部外科の患者さんを診させていただき、夜には実験動物のラット（少し大きなネズミ）と格闘しつつ“活性酸素”に関連した研究をさせていただきました。

研修期間以外は、病院と衛生隊などの勤務でしたが、海上自衛隊の多くの病院は小規模で、専攻する科に係らない診療が多く、実際的には、患者さんの数が圧倒的に多い内科や整形外科の患者さんを

診させていただくことが多かった気がします。反面、各科を専門あるいは専攻する多くの先生方と一緒に直接診療にあたる機会も多くあり、良い経験になったものと思っています。

一般的に、小規模な病院は専門性が限られやすく、全科が揃う高次の大規模な病院は専門性から縦割りのな診療となりやすい短所があります。

五戸総合病院は、一人一人の患者さんに目をむけた地域に根付いた診療を行うには大きすぎず小さすぎない理想的な病院であり、また、病院職員の方々の熱意も厚く働き甲斐のある職場と感じています。

## 肥満について

健康診断の結果から、あるいは、糖尿病や高血圧といった生活習慣病にかかってしまった減量しなければと考えている方も多いかと思えます。私も幼少からになります。

肥満が一つの悩みの種となっています。子供ながらに減量をとって思いつつできず、「少し太っているね」と言われるの

がいつもイヤだったのを記憶しています。そして、初めてリバウンドを実感したのは中学生の時でした。急性腎炎で一月ほど入院しましたが、自然に数キロ痩せることができませんでした。が、喜んでいたのはつかの間、一年後には以前以上の肥満体となっていました。

筋トレなど運動をしましたが、筋肉はつくものの体重はどんどん増え、高校生時代には歯止めがつかない状況になっていました（今思うと

“食べる量が明らかに過剰”。大学に入り寮生活になるとまた自然に準肥満体までは減りましたが、以後も気を緩めるとすぐ再増加となりました。低カロリーダイエット、国立病院ダイエット、低

インスリンダイエットなど多くのダイエットを試みましたが、全て一時的な効果に終わってしまい、継続性のない安易なダイエットは駄目ということも実感しています。

通常、減量時は減って欲しい筋肉も脂肪と共に減り、体重増加時は増えて欲しい脂肪が主に増えます。

田口 順  
たぐち じゅん

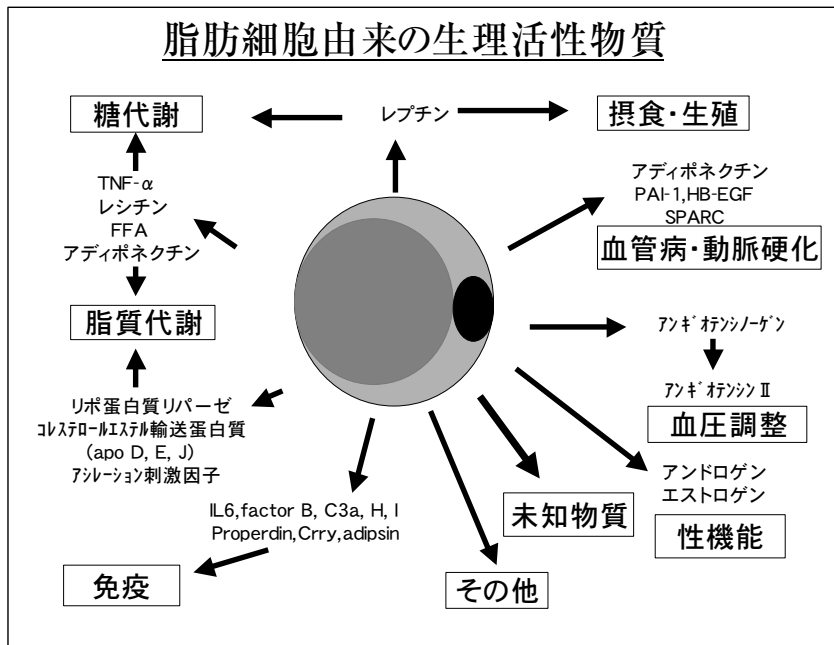
- ・医学博士
- ・日本外科学会認定医
- ・日本救急医学会認定医
- ・救急科専門医
- ・岡山県出身
- ・昭和35年5月12日生(45歳)
- ・昭和54年3月岡山県立岡山大安寺高校卒業
- ・昭和60年3月防衛医科大学校(医学科)卒業
- ・昭和60年3月海上自衛隊入隊
- ・昭和60年5月医師免許取得
- ・昭和60年6月初任実務研修
- ・防衛医科大学校および自衛隊中央病院
- ・平成元年8月医官専門研修
- ・防衛医科大学校外科学第一講座
- ・自衛隊江田島病院兼呉衛生隊、自衛隊大湊病院などで診療に従事
- ・平成13年8月八戸航空衛生隊長兼第2航空群司令部幕僚
- ・平成14年8月大湊衛生隊長兼大湊地方総監部衛生監理官兼自衛隊大湊病院
- ・平成17年4月から当院勤務

従って、リバウンドを繰り返すと、身体の中の脂肪が増え、筋肉など脂肪以外のものの比率が減少することになり、より減量しにくい身体へと変化してしまいます。リバウンドを繰り返す場合、減量しない状態に比べて心臓疾患で死亡する危険性が高くなるという報告もあります。また最近、脂肪細胞（特に内臓脂肪）が、

肥満になると色々な物質を盛んに分泌して、身体に悪影響を及ぼすこともわかってきています。(図)

**減量を考えている方**  
ご相談ください

減量するのにかかるの注意を要する病気をもっている人、幼少時から肥満の人、リバウンドを繰り返している人な



どの場合は、ダイエットは慎重に行わなければなりません。専門の人の指導のもとに、肥満の原因(生活習慣上の問題点)を認識して、減量への正しい知識と決意をもって取り組むことが肝要です。理想体重まで一挙に減量するのはなくて、まずは数キロの減量に。これだけで肥満によって生じている合併症が改善傾向にむく場合が多くみられます。以後はリバウンドしないことに最も注意を払い、少しずつ減量していくこととなります。これを実行するには、自分の生活習慣を見つめ直し、毎日体重を計測して現在の体重を認識しておくことが第一歩となります。自分を戒めつつになります。減量を考えている方(美容的ダイエットはご容赦を)はご相談いただければと思います。

取り留めない話となりましたが、五戸町並びに地域の皆様のご信頼を得られるよう努力し頑張っていきたいと思っております。どうぞ宜しくお願い致します。

## ●五戸総合病院医師一覧表(8月)

診療科	職名		医師名		備考
	非常勤	非常勤	非常勤	非常勤	
皮膚科	非常勤		丸屋信一郎	金曜日	木曜日
		非常勤	袴田真理子	火曜日	
耳鼻科	非常勤		袴田真理子	火曜日	
		非常勤	南場 淳司	月曜日	
眼科	非常勤		藤原 貴光	火曜日	(医療技術局長)
		科長	深瀬 栄一	金曜日・土曜日	
脳神経外科	非常勤		(弘前大学)	金曜日・土曜日	
		科長	三上 靖隆	第2・4金曜日	
整形外科	非常勤		(弘前大学)	第2・4金曜日	
		科長	笹野 拓也		
小児科	非常勤		井戸川敏彦		
		副院長	高見 一弘		
産婦人科	非常勤		原田 昭彦		(科長)
		副院長	渡部 秀一		
外科	非常勤		蝦名 宣男		
		院長	大根田 昭	第1・3火曜日	
(循環器)	非常勤		三浦 昌人	木曜日	
		非常勤	東山 明弘	水曜日の午後	
内科	非常勤		對馬 清人		
		副院長	矢田部宏一	(総合診療担当)	
診療科	非常勤		新井田修久		
		副院長	愛川 俊信		

※曜日ごとの外来診療にあたる医師名は、各外来受付に表示しております。  
※都合により変更になることがあります。

# 五戸まつり行事予定

(変更となる場合もありますので  
あらかじめご了承ください。)

## 9月1日(木) 前夜祭

豊年感謝祭	16:00～17:00	稲荷神社
山車自由運行	17:00～20:00	各町内

## 9月2日(金) お通り

第36回小・中学生科学展	9:00～15:00	五戸小学校第2体育館
小・中学校鼓笛隊パレード	9:30～11:00	五戸小学校発 各町内
お神輿および山車合同運行(山車審査)	13:00～17:30	稲荷神社発 各町内
カラオケ祭り	18:00～21:00	歴史みらいパーク野外ステージ

## 9月3日(土) 中日

第36回小・中学生科学展	9:00～15:00	五戸小学校第2体育館
五戸地方小・中学校相撲大会	9:00～	五戸小学校相撲場
流し踊り	18:00～19:15	五戸小学校発 稲荷神社
山車夜間競演	19:20～20:30	町内

## 9月4日(日) お還り

第36回小・中学生科学展	9:00～15:00	五戸小学校第2体育館
お神輿および山車合同運行(喧嘩太鼓)	13:30～18:00	八幡宮発 各町内 ※喧嘩太鼓…南部バス五戸(営)前
第5回奥州よさこい祭り	18:30～20:00	歴史みらいパーク駐車場

※お願い 8月1日から各町内山車組の練習が始まります。練習は夜9時ごろまでとなりますので、ご町内の皆様のご理解とご協力をお願いします。

※9月2日開催予定のカラオケ祭り出場者(五戸町在住者)を募集しています。(定員になり次第受付終了)

●申し込み・問い合わせ先 五戸町観光協会 ☎62-7155

## ルールを守って

### 家族みんなで楽しいお盆

お盆中には、夏の風物詩として迎え火・送り火・花火など火を使用する機会が増えます。この機会に今一度、火の取り扱いに対し気持ちを新たに、火災や事故のない楽しいお盆を家族みんなで迎えましょう。

#### 迎え火・送り火は

火の飛散を防ぐため燃えない容器の中で行う。  
風の強い時は行わないようにする。  
完全に消火したか確認する。

#### 花火は

大人と一緒に  
人に向けて  
説明書をよく読んでから行う。

#### 迎え火・送り火・花火は

水バケツを用意して行う。  
最後に周りに水をまく。



五戸消防署・五戸町消防団

## お盆の供物の処理について

お盆の供物は、各自燃えるごみの収集日に出して処理してください。

慣例により、一定の個所に供物をまとめ収集する所については、今年から各自治会または各地区で処理していただきますので、その指導に従って処理してください。

問い合わせ先 役場保健衛生課 TEL 62-7958(直通)



# さどこの 英国 訪問記 その3

町の海外派遣事業でイギリスを訪れた大釜賢子さんの体験レポートシリーズ最終回をお届けします。

## 2月22日(火)

▼今日はロバートと裁判所に行った。残念ながら、例の公判は昨日で終了してしまっただ。そのかわりに違う公判を見た。数年前の事故をきっかけに、ある男性が正常に生活をできなくなってしまう、そのことをめぐって争っているようだった。

▼全てを理解することはできなかったが、だいたいの流れにはついていけた。今回の公判では多くの医療用語が使用され、私には興味深かった。

検事や弁護士も、その用語をどうとらえるか(例えば病気の症状)、または正確にとらえるかで内容が変わりうる重要な公判であった。

検事や弁護士の白熱したムードに圧倒された。イギリスで司法関係の仕事に就き昇進すると、ものすごい報酬が得られるそう。うまく説明できないが、今日の法廷での傍聴を通して、何となく空気から察することができた。またいつか機会があったら、絶対足を運んで裁判を傍聴したい。

## 2月25日(金)

▼今日はCIE(語学学校)が終わった後、オックスフォードの最後の思い出にとバス



大学対抗の白熱したボートレース

を使わずジャネットさんとよく歩いた川沿いを歩いて帰ることにした。ここどころ雪や雨のぱつとしない天気だったが、今日は気温も少しは上がり晴れていた。なんと偶然なことに、大学のボート部対抗の公式レースが開催されていた。彼らが練習しているのを見たことは何度かあったが、

レースを実際に見たのは初めてだった。多くの学生や観客が詰め寄せ、とてもエキサイティングなレースであった。帰国する前にレースが見られて本当によかった。

▼今日で約3週間ホームステイしたオックスフォードともお別れだ。とても短かった気がする。もしも許されるならずっとこの地にいたいものだ。私のオックスフォードでの生活は、充実した楽しい思い出いっぱいである。英語を存分に学べたほかにも、歴史ある街での観光など、日本では体験できないさまざまなことを体験し、新たなことを吸収できたことを心からよかつたと思っている。これからの生活、幅広くは人生の中でうまく活かしていきたいらと思っっている。そして、いつかまたオックスフォー

ドを訪れて、今見ているオックスフォードを成長した自分の違う目線で見たいと思う。そのとき、今の私がオックスフォードで見ているもの、考えていることと、時を越えて未来の自分とが交流できたらいいなあと思っっている。オックスフォードにまた来るきっかけを無理矢理作ったところで、最後に、私にオックスフォード行きのお機会を与えてくださった方々全員に心から感謝して終わりたい。



大釜さん(左)とロバート先生

# 文芸部のへ

## 〈川柳〉

頬っぺぷり園児弾みて衣替え  
尻屋灯風光明媚見惚れしや  
彼のうわさ心の耳に蓋をして  
老いたるは雨に打たれし立たずみの

木瓜子 (上市川中區)  
佐々木はるの (菅蒲川)  
久保田玲子 (菅蒲川)  
小林 静枝 (市草葦)

## 〈短歌〉

毎日が介護におわれつらいけど  
妻の笑顔が流してくれる  
帰れない帰りたいけどあの頃に  
健康探して日々暮るるかな  
風薫牡丹が咲きし長谷寺に  
都の匂へ山々に満ち

高嶋 春松 (野月)  
類家 清美 (菅蒲川)  
原 はつゑ (上市川)

老人クラブ世間話に花咲かせ  
草取り作業も能率アツプ

田代十志男 (上市川)

平成十七年七月七日七十七才喜寿の夫  
一ツ坂越え次の坂へと

藤村 ナヲ (鍛冶屋窪)

ちらちらと夜明け告げ来し鳥の声  
西空めざし遠ざかり行く

瀬川 きゑ (下大町)

負けてきた君はさらめく星の下  
ラケットを振る音響かせて

匿名 (北上市川)

町民大学で願望は危険できりがなく  
上げる賽銭は喜捨でと学ぶ

橘 ミネ子 (北上市川)

早々と薔薇の香りにさそわれて  
蜂はとびかう梅雨晴れの庭

高谷 トヨ (上大町)

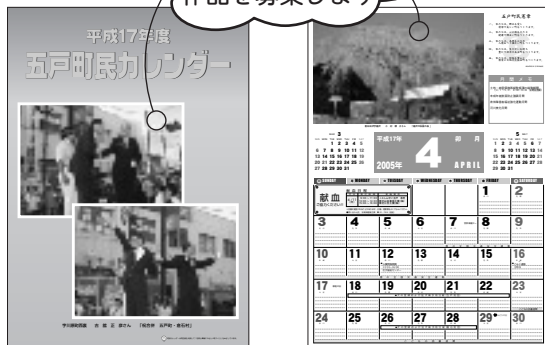
●皆さんの作品を「文芸ごのへ」に発表してみませんか。  
川柳・短歌などの区別を明記し、総務課広報係へ。  
お待ちしております。

## 五戸町民カレンダー 今年も作品を募集します！

町では、行事などを記載した町民カレンダーを発行しています。表紙および毎月のカレンダーには、町民の皆さんから寄せられた写真や絵画などを掲載しています。今年も平成18年度町民カレンダー（平成18年3月発行）用の作品を募集しますので、ふるさと五戸町の行事や風景、日常の営みなどを題材とした作品の準備をお願いします。

- ◎募集作品 写真・絵・版画など（未発表作品に限りです。）
- ◎募集時期 平成17年12月～平成18年1月ごろ（詳細は追ってお知らせします。）
- ◎その他 より良い、より使いやすい町民カレンダーを目指しています。ご意見・ご要望などありましたら、お気軽にお電話ください。

ここに掲載する  
作品を募集します



◎問い合わせ先 役場総務課 TEL 62-2111 内線 215 担当：中里



今年5年に1度の  
国勢調査の年です。  
ご協力をお願いします！

2005 国勢調査 9月下旬から  
国勢調査員がお伺いします。  
平成17年10月1日(土)

総務省統計局 青森県 五戸町

## ほっとWEEK ～夏には連続休暇を～

夏は暑さのために疲労が蓄積しやすく、十分な休養が必要です。学校は夏休み。家族とのふれあいを深める良い機会です。年次有給休暇を上手に活用するなどして、連続休暇を取得しましょう。

目標 1週間以上のまとまった連続休暇

年次有給休暇を①事業場全体による一斉付与②班別の交代制による付与③計画表による個人別付与などの方法により、個々の労働者の取得希望と企業の業務の調整を図りつつ、計画的に付与し、有効に活用させましょう。

青森労働局労働基準部監督課 TEL 017-734-4112



# 情報ステーション



## このへ 大空に夢をはこぶ町

### 臨時調理員募集

#### 職種および採用予定人員

保育所給食調理員

浅田保育所 1人

切谷内保育所 1人

上市川保育所 1人

※調理のできる方で、おおむね50歳までの身体健康な方。

#### 雇用期間

平成17年10月1日から

平成18年3月31日まで

#### 賃金

日額 5,300円

(雇用保険・社会保険あり)

#### 受付期間

平成17年8月1日(月)から

平成17年8月19日(金)まで

#### 申し込み方法

所定の履歴書を各保育所に提出してください。

※履歴書用紙は役場総務課、各保育所にあります。

#### 申し込み・問い合わせ先

浅田保育所

TEL 67-2031

切谷内保育所

TEL 68-2204

上市川保育所

TEL 68-2205

### 地域子育て支援センター ターからのお知らせ

地域子育て支援センター(みゆき保育園)では、子育て家庭の交流の場を設け、次の日程で育児支援を行います。親子でご参加ください。

#### ●日程(平成17年分)

平成17年8月6日(土)

お涼み会

平成17年9月18日(日)

運動会

平成17年10月15日(土)

親子制作

平成17年11月15日(火)

七五三のお祝い

平成17年12月17日(土)

みゆき音楽とおゆうぎ会

※時間等、詳しくは左記にお問い合わせください。

#### ●育児相談

来園相談

毎月第3土曜日

午後1時から3時

電話相談

毎週月曜日から金曜日

午前9時から午後4時

#### ●問い合わせ先

みゆき保育園

TEL 62-2340

### 自衛官募集

#### ●航空学生

○受験資格

21歳未満の高卒者(卒業見込みの者を含む。)

○受付期間

平成17年8月1日(月)から

9月8日(木)まで

○第1次試験日

平成17年9月23日(金)

#### ●一般曹候補学生

○受験資格

18歳以上24歳未満の者

○受付期間

平成17年8月1日(月)から

9月8日(木)まで

○第1次試験日

平成17年9月17日(土)

#### ●曹候補士

○受験資格

18歳以上27歳未満の者

○受付期間

平成17年8月1日(月)から

9月8日(木)まで

○第1次試験日

平成17年9月17日(土)

#### ●2等陸・海・空士(女子)

○受験資格

18歳以上27歳未満の者

○受付期間

平成17年8月1日(月)から

9月8日(木)まで

○第1次試験日

平成17年9月25日(日)

9月26日(月)

※2等陸・海・空士(男子)は年間を通じて募集しています。(試験日は受付時にお知らせします。)

#### ●申し込み・問い合わせ先

自衛隊八戸募集事務所

TEL 45-1920

自衛官募集相談員

川村菊之蔵 TEL 62-2971

福田 馨 TEL 62-2419

中川原良治 TEL 62-4301

小泉 昌明 TEL 62-5491

川崎 孝光 TEL 68-2556

橋向 党子 TEL 77-3151

久保 富弥 TEL 77-2587

●おなか ●濡れた手でコンセントに触れるのは危険です。注意しましょう。



## 産業と文化まつり 文化部門への参加 について

11月4日(金)から町立公民館を主会場に開催される「五戸町産業と文化まつり」文化部門(舞台発表および作品展示)への参加を希望される方は、平成17年9月15日(木)までにお申し込みください。

●問い合わせ・申し込み先  
教育委員会社会教育課  
TEL 62-2111 内線524

## 消防職員募集

●採用予定人員

初級(短大卒・高校卒)

4人程度

中級(大学卒)

2人程度

●受付期間

平成17年8月1日(月)から

8月19日(金)まで

●試験日

平成17年9月18日(日)

※受験資格など詳細については、左記に問い合わせください。

●問い合わせ先

八戸消防本部総務課

TEL 44-21332

## 警察官募集

●警察官B

○採用予定人員

男性43人程度

女性2人程度

○採用時期

平成18年4月

○受験資格

昭和51年4月2日から昭和

63年4月1日生まれ(大卒者および大卒見込みの者を除く。)

※身体的要件がありますのでお問い合わせください。

●警察事務(県職員初級)

○採用予定人員

3人程度

○採用時期

平成18年4月

○受験資格

昭和59年4月2日から昭和

63年4月1日生まれの者

●受付期間

平成17年8月8日(月)から

9月2日(金)まで

●第1次試験日

平成17年9月25日(日)

●問い合わせ先

五戸警察署

TEL 62-3241

## 放送大学学生募集

放送大学では、平成17年度第2学期生(10月入学)を募集します。

●募集学生

・教養学部

全科履修生(4年以上在学)

選科履修生(1年間在学)

科目履修生(6か月間在学)

・大学院

修士選科生(1年間在学)

修士科目生(6か月間在学)

※入学試験はありません。

●視聴方法

CSデジタル放送や放送大学の授業を放送しているC

ATV局で視聴できます。

また、サテライトスペース

などで授業の再視聴もでき、

自分の都合に合わせた学習

ができます。

●出願期限

平成17年8月31日(水)

●問い合わせ先

八戸サテライトスペース

(八戸地域地場産業振興センター「ユートリー」内)

TEL 70-1663

放送大学ホームページ

<http://www.u-air.ac.jp/hp>

## 税

## 個人事業税について

個人事業税は、一定の事業を行う個人に対し、原則として前年の所得をもとに課税される県の税金です。個人事業税が課税される主な事業の種類および納める額は、左の表のとおりです。

県税事務所から送付される

納税通知書により、原則として8月と11月の2期に分けて納めていただきます。

●問い合わせ先

八戸県税事務所課税第一課  
個人事業税担当

TEL 27-5111

内線210

次の事業を行っている個人で

○県内に事務所・事業所がある方

○事務所・事業所を設けていない方で住所地が県内の方

に対して課されます。

事業の種類		納める額
第1種事業	物品販売業、不動産貸付業、駐車場業、運送業、製造業、請負業、旅館業、飲食店業、代理業などの事業	課税所得 × 5%
第2種事業	畜産業、水産業、薪炭製造業 (主として自家労力を用いて行うものを除く。)	課税所得 × 4%
第3種事業	医業、歯科医業、薬剤師業、弁護士業、税理士業、コンサルタント業、デザイン業、理容業、美容業などの事業	課税所得 × 5%
	助産師業、あん摩・マッサージ、指圧・はり・きゅう・柔道整復その他の医業に類する事業、装蹄師業	課税所得 × 3%

※課税所得=前年の収入金額-必要経費-事業専従者控除-各種控除(事業主控除290万円など)



# 8月の行事予定

- 町民カレンダーと合わせてご利用ください。
- 行事についての問い合わせ  
TEL62-2111 五戸町役場

## ■ 2日(火)・4日(木)

夏休み子どもアニメ映画会  
13:30～ 町図書館

## ■ 6日(土) 代官坂のおとぎ会

14:00～ 町図書館

## ■ごのへ夏まつり ひばり野公園

- ・みちのく少年サッカー大会  
6日(土)・7日(日) 9:00～
- ・花火大会 7日(日) 19:00～

# 8月の献血

健康なあなたと私にできること

## ■ 9日(火)

- 9:30～10:30 南部バス(株)
- 11:00～12:00 やまばと寮
- 13:30～16:00 五戸総合病院

# 8月の相談

相談は無料です

## ■ 9日(火) 行政相談

10:00～15:00 倉石コミュニティセンター

## ■ 9日(火) 人権特設相談

13:30～16:00 社会福祉センター

## ■ 23日(火) 行政相談

13:00～16:00 倉石温泉

## ■ 毎週木曜日

みんなの保健室(健康相談)  
13:00～15:00 役場保健衛生課

## ■ 交通事故移動相談

日程は相談者と調整  
TEL017-734-9235

## 五戸町交通安全対策協議会 五戸警察署

# 県内の交通事故概況

(平成17年)

青森県交通対策協議会

	6月中	年累計	死者の 状態	飲酒運転による死者	4人 (-2)	
発生	614件 (-64)	4,050件 (-108)		シートベルト	高齢者の死者 ～65歳以上の人～	15人 (-9)
					自動車乗車中の死者	22人 (-1)
死者	10人 (+2)	36人 (-14)			非着用死者	12人 (-2)
傷者	776人 (-61)	5,106人 (-110)		着用していれば助かったと思われる人	5人 (-4)	

\* ( )内は前年比。累計は1月から。速報値のため後日変更することがあります。

早め点灯運動 8月の点灯目安時刻…17:00

## 藤坂稲作研究部参観デー

- とき：平成17年8月26日(金) 9:00～15:30
- ところ：青森県農林総合研究センター藤坂稲作研究部  
(十和田市大字相坂字相坂183-1)

### 【催事内容】

- ・農事講演会 ・農産物加工品展示即売 ・試験ほ場の公開
- ・優良米開発研究センターの公開 ・研究成果の紹介
- ・冷害研究資料館の公開 ・農事相談所の開設 ・農業機械などの展示販売
- ・品種紹介ミニツアー ・イモ掘り体験コーナー ・食堂
- ・低アミロース米「ゆきのはな」の加工品試食

- 問い合わせ先 青森県農林総合研究センター藤坂稲作研究部  
TEL0176-23-2165 担当：工藤

## サイエンスフェア2005 in HIROSAKI — 科学が照らす地球の未来 —

科学が好きな人 科学に興味のある人 みんな集まれ!

県内最大の科学体験イベントとして、県内の科学を愛する先生たちや「科学する心」応援隊員が一堂に集まり、バラエティに富んだ科学実験や工作教室を開きます。家族や友人たちと楽しみながら、不思議な科学の世界を体験してみませんか?

- 日時：平成17年8月20日(土) 10:00～16:00  
21日(日) 9:00～16:00

- 場所：青森県武道館(弘前市豊田2丁目3番)
- 対象：子どもから大人まで誰でも自由に参加できます。
- 料金：無料

- 問い合わせ先 青森県新産業創造課 TEL017-734-9419

## 郷土探訪

「おらほの草相撲⑧」

切谷内

## 「粒ヶ谷地」

明治初期、木ノ下の宗善様（氣比神社）へ村民が参拝のため出発した。途中、犬落瀬の街角で若者たちの力比べに出くわした。粒ヶ谷地のきの助がこれに挑戦、こぶし返しという上げ方でポンと大石を上げ、若者たちをびっくりさせた。この石は二百キロ近くもある大石だった。

## 「切谷内」

村の天満宮で毎年一回、放棄相撲が開かれていた。ところが藩政末期、相撲大会で若者が死亡する事故が発生した。「神様（菅原道真）が相撲を嫌だから」というので、その後、昭和初期まで相撲大会は開かれなかった。

集落中央に小保内喜清という若者がいた。青年たちのリーダーで切れ者だった。分家の子でありながら、本家や村

のボスの言うことを聞かない

元気で、進歩的な考えの持ち主。村で最初に自転車を買って乗り回した人物でもある。当時、村には風呂を持つ家はなかったが、大正末期に切谷内小学校で相撲大会が開かれた時、自分の家に取り付けた。昭和二十二年の村議会選挙に当選、副議長を務めた。

昭和初期の草相撲チャンピオンといえば、大森の大久保孫蔵。五戸では火防線の福田正吉（伊達の里）。美声の呼び出しは佐々木松次郎（小松山、池ノ堂）。草相撲に出場したほか、相撲甚句をうたって観衆を喜ばせた。

昭和十年前後、鏡岩杯争奪戦に三戸郡下から十人が出場。上北郡からも多数出場した。優勝は三本木の小武蔵、三戸郡勢では切谷内の川崎松之助が四位だった。

そのころ、和野の轟木小学校グラウンドでも上北、三八のチャンピオン級の若者たちが続々集まり、格調高い大会といわれた。切谷内から小保内千太郎（千歳）、川崎松之助（南部山）、佐々木松次郎（小松山）の三人が出場。南部山は上北のチャンピオンといわれたしげの里と五回の顔合わせでもめ、二時間後に大会が行われるというエピソードもあった。また、千歳は三十貫（約百十キロ）もあろうかという南部若と対戦。制限時間がないので、仕切りはゆっくり「待った」は七回も繰り返り返し、南部若をにらみつけて疲れさせ、一番勝負で勝利した。



昭和に改築された切谷内の天満宮

## 「天 森」

大久保留蔵（森ヶ崎）がある時、子どもを背負って八戸見物に出かけた際、放棄相撲に出会った。鶴という力士が勝ち進み、誰一人相手になる者がなかった。その時、子どもをおんぶした若者が、見物人から押されて出た。鶴と二回取り組み二勝。帰りには狙われて殺されそうになり、赤ん坊を連れてやっと大森に帰ったという。

留蔵は大正初期に九十歳で死亡している。跡継ぎはなく絶家となり、その土地に大久保芳夫が住んでいる。芳夫は吉野川の四股名で十七歳から相撲を取り始め、二十一歳から三十一歳まで県南地方の興行相撲に参加、昭和初期まで取り続けたと語る。「上大町の伊達の里は、地方の大関級だったが、酒を飲んでいた時腹を刺され、それが元で死亡した。その際は自分は町立病院に入院中で、仲間の葬儀に出席できなかったのが残念だ。」と嘆いた。

五戸町文化財審議委員長

三浦 榮一

## あたたかい善意

## ■人材育成基金として

移山寮チャリティー絵画展実行委員会（高橋昭雄会長）から5万円

■五戸町連合婦人会（鳥谷部富子会長）は、父の日を記念し、三浦町長、鳥谷部助役、久保助役、高橋教育長に記念品をプレゼントしました。

## 8月の納期

納期限 8月31日

町県民税 第2期

## 町の人口

(前月対比)

男 10,249人 (-8)

女 11,007人 (-5)

総人口21,256人 (-13)

世帯数 6,898世帯 (+2)

平成17年7月1日現在